



Date 2023.3

《新型コロナ PCR 検査の受託について》

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
弊社受託の新型コロナ PCR 検査につきまして下記の通りご案内申し上げます。
謹白

● 項目名

● 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)/PCR

(項目コード: 13533【唾液】/項目コード: 13307【唾液以外】)

2019年12月に中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症
(coronavirus disease 2019: COVID-19)は、日本でも感染が報告され、
世界各国への拡大がみられています。

この度、今後の患者数の増加に対応して適切な患者診療が行えるよう、
本ウイルスのPCR検査について「SARS-CoV-2(新型コロナウイルス)核酸
検出」として保険適用されました。

本検査は、鼻咽頭ぬぐい液を主な検体として、新型コロナウイルスをリアル
タイムRT-PCR法により検出し、感染の有無を判定します。

ご不明な点がございましたら何なりとお問い合わせお願いいたします。

(株)ビー・エム・エル
大分営業所

TEL 097-543-1266

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社: 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3
総合研究所: 〒350-1101 埼玉県川越市越市場1361-1
☎049(232)3131 FAX 049(232)3132

電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

受託要領

検査項目名	新型コロナウイルス/PCR
項目コード	13533(唾液)/13307(唾液以外)
検体必要量	唾液:1~2ml/鼻咽頭ぬぐい液:1本
容器	唾液:唾液コロナ用容器/鼻咽頭ぬぐい液:ウイルス輸送液入りチューブ
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	1~3日
検査方法	リアルタイムRT-PCR法
基準値	検出せず
単位	なし
報告範囲	陽性、検出せず
検査実施料/判断料	700点/150点(微生物学的検査)
備考	<p>1. 唾液検体を自己採取する場合は添付の【自己採取による唾液検体の採取及び提出方法】に従い採取をお願いいたします。</p> <p>2. 鼻咽頭ぬぐい液の採取には滅菌綿棒(弊社容器V-B、V-Cまたはご施設で使用の同等品)を使用して採取し、先端部3~4cmをウイルス輸送液入りチューブへ入れてください。メーカーを問わず各種ウイルス輸送液入りチューブも使用可能です。容器選択については弊社担当までお問い合わせください。</p> <p>3. 検体提出に際しては、感染性物質の輸送規則に関するガイダンスに従い、医療機関においてカテゴリーBの基本3重梱包の対応をお願いいたします。</p> <p>4. ウイルスRNAの分解を考慮し、検査開始までに48時間以上を要する場合には検体を凍結保存(-20℃、可能なら-80℃)してください。凍結検体の提出方法については弊社担当営業員までお問い合わせください。</p> <p>5. 検体は、当該感染症に関する指定医療機関または帰国者・接触者外来を設置している医療機関からのお預かりに限定いたします。</p> <p>6. 検体のお預かりは原則として月曜~土曜まで可能ですが、関係する運送業者の都合により、週末のお預かりが難しい場合があります。</p> <p>※当検査は新型コロナ PCR 専用依頼書でのご提出となります。</p>

【検査方法の参考文献】

国立感染症研究所「2019-nCoV(新型コロナウイルス)感染を疑う患者の検体採取・輸送マニュアル」

国立感染症研究所「病原体検出マニュアル 2019-nCoV Ver.2.9」

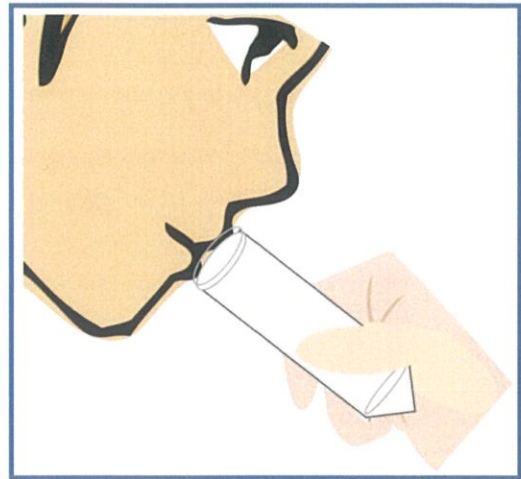
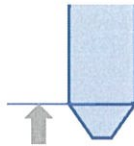
自己採取による唾液検体の採取及び提出方法

(従来から変更なし)

①患者様自身による唾液の採取

- 1) 予め1～2分、口を閉じて俯き、口腔内に唾液を溜めてもらってください。
- 2) 弊社指定の50mL滅菌遠沈管を手渡し、そこに少しずつ出してもらうことを数回繰り返し、1～2mLを採取してください。

斜面の角を超えれば
2mL以上あります。

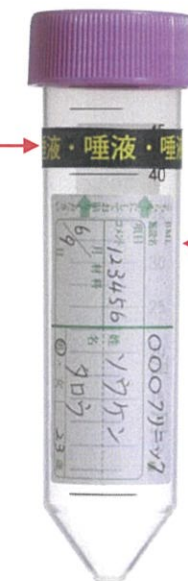


②採取した唾液検体の提出

- 1) 規定量の唾液が採取されていることを確認いただき、輸送中に絶対に漏れ出すことがないようにキャップを強く閉め、さらに必ずその上をパラフィルムでシールしてください。
- 2) 遠沈管の外側に患者様の唾液が付着している可能性がありますので、アルコール消毒を確実に行ってください。
- 3) 依頼書ならびに検体貼付ラベルには、患者氏名(カタカナ)に加え、カルテIDなど同姓同名であっても識別できる同一の複数の情報をご記入いただき、さらに材料シール「唾液」を貼付してください。

材料シールの貼付

検体貼付ラベル



《検体回収までは冷蔵保管してください。》

50mL滅菌遠沈管

注意事項

- 唾液検体の採取においては、直前のうがい、飲食、および歯磨きを避けてください。
- 咀嚼や酸味刺激等で分泌を誘発した唾液の場合、ウイルスが希釈されて感度低下を招くことが懸念されるため、安静時唾液を採取してください。
- 滅菌遠沈管は、弊社指定の容器をご使用ください。遠心処理を行いますので、底部にスカートの付いている自立型形状容器のご使用は避けてください。

